

明治の面影を残す
数少ない石造りの橋

下町橋 *sitamabasi*

『下町橋』って何？

- 下城と古町をつないでいる橋
- 権現橋(ごんげんばし)とも言う
- 人々の思いからできた
- 橋の長さ 17 m
- 湯前町下城にある



自分達の思いを実現！

皆さん下町橋は、**どうやってできたか**知っていますか？

下町橋は、**人々の思い**からできています。

まず、下城に住んでいる人々が**下城と古町をつなぐ橋がほしい**と話しました。

そして、湯前町に住んでいる林さんという方が周辺に住んでいる人に『下町橋を建てよう』と呼びかけました。それに賛成した人々が**お金を出しあい**、工事を頼みました。

そんな人々の思いが実現し、今の下町橋があるのです。



下町橋プロフィール

名前	下町橋 (権現橋)
生年月日	1906年 (明治39年)
橋長	17 m
形	アーチ形
造り	石造り
メモ	地域の人々の思いからできた 湯前町指定文化財になっている

ぜひ
行ってみてく
ださい！